

# 神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>  
神奈川県衛生研究所

## 第 293 号

平成 29 年 5 月 19 日発行  
病原体検出は平成 29 年 3 月分

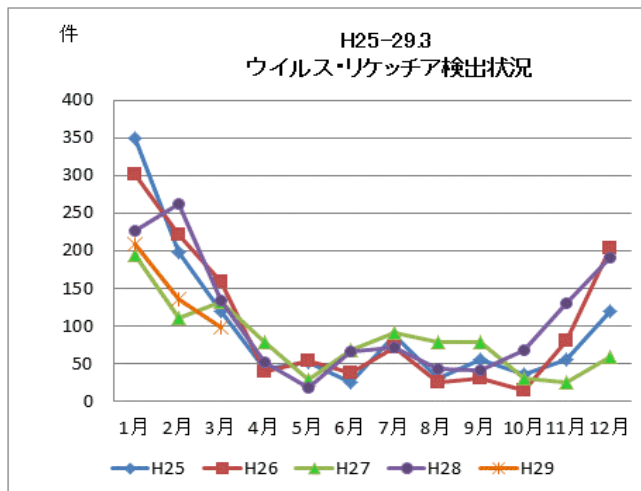
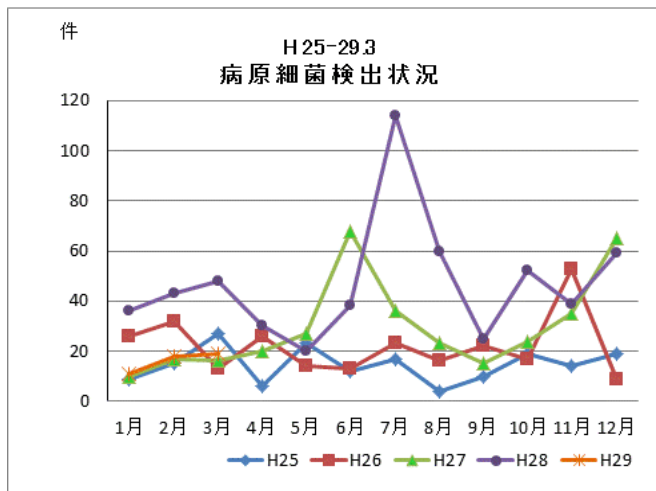
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 29 年 3 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合 計													
	平塚保健福祉事務所	秦野センター 平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹	その他の医療機関											
病原細菌	カンピロバクター ジェジュニ																	1	1							1			
	A群溶血レンサ球菌																			17							17		
	クラミジア トラコマティス																			1							1		
	計																			2						19			
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1 pdm09																					2					2		
	インフルエンザ AH3																			2	2	25	8				35		
	インフルエンザ B																			2	2	30	5				37		
	A型肝炎																				1	1					1		
	パレコ 3																			3	3						3		
	ライノ																			1	1						1		
	アデノ 1																					1					1		
	アデノ 2																					2					2		
	アデノ 3																					1					1		
	ロ タ																					2					2		
	ノ ロ																				1	7	9	2			11		
デング																			2 (1)			1 (1)	3 (2)						3 (2)
計																			3 (1)		2	16(1)	21 (2)	65	13			99 (2)	
合 計																			3 (1)		2	2	16(1)	23 (2)	82	13			118 (2)

海外渡航者数は(内数)として記載

<検出状況>

○ 3月の病原体検出数は合計118件、細菌は19件、ウイルス・リケッチアは99件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が17件、ウイルスが65件、インフルエンザ定点からウイルスが13件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)―平成 29 年 3 月

	感 染 症														（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様 ）	（依 保 菌 頼 者 ） 検 査 ） 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数					1	23	1	2								36	1374	1437
カンピロバクター ジェジュニ																1		1
A群溶血レンサ球菌						17												17
クラミジア トラコマティス																	1	1
計						17										1	1	19

- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 23 検体中 17 検体から、A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 5 検体、T3 が 5 検体、T4 が 1 検体、T6 が 1 検体、T12 が 2 検体、T28 が 1 検体、TB3264 が 2 検体であった。
- 食中毒様事例（有症苦情含む）では、36 検体中 1 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。
- 依頼検査では、1374 検体中 1 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)―平成28年3月～平成29年3月

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年累計	1月	2月	3月	平成29年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		2		4	4	6	5	13	14	1	51				
毒素原性大腸菌(ETEC)						2					2				
腸管病原性大腸菌(EPEC)				1		1					4		2		2
腸管凝集性大腸菌(EA <sub>g</sub> EC)									1	1	2				
その他の大腸菌 ※	2	1		1	3	5	3	2	1	1	21				
サルモネラ O4群	1	1									3				
サルモネラ O7群					1						1		1		1
サルモネラ O8群	1	1	1								3				
サルモネラ O13群								1			1				
腸炎ビブリオ						1					1				
エロモナス ハイドロフィラ				1							1				
カンピロバクター ジェジュニ	5	7	2	9	2	25	5	5	3	1	68	3		1	4
カンピロバクター コリ			1					1			2				
黄色ブドウ球菌				1	6	1		1		2	13				
ウエルシュ菌	1				2			13	1	1	18				
A群溶血レンサ球菌	12	12	10	9	6	6	2	4	12	7	95	5	12	17	34
エンテロコッカス フェシウム	22	2		2	2	5	1	1	4	39	122				
百日咳菌										1	2				
淋菌				1							1				
クラミジア トラコマティス			1	1	2	1		1			6	1	1	1	3
肺炎球菌			3								4				
マイコプラズマ ニューモニエ	1	4		7	8	5	8	8	2	2	49	1	2		3
レジオネラ属菌								1			1				
レジオネラ ニューモフィラ	3		1			2	1	1	1	3	13	1			1
その他の細菌			1	1	78						80				
合計	48	30	20	38	114	60	25	52	39	59	564	11	18	19	48

※:その他の大腸菌 : EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA<sub>g</sub>EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成29年3月

検査検体数	感染症															食中毒 （有症 苦情 含む） 様 計	合 計		
	ウエスト ナイル 熱	つが 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	へ ル パ ン ギ ー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イ ン フ ル エ ン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検査検体数			6		3		4	5					1	76		3	1	32	131
インフルエンザ AH1pdm09														2					2
インフルエンザ AH3														35					35
インフルエンザ B														37					37
A型肝炎																	1		1
パレコ 3																3			3
ライノ					1														1
アデノ 1							1												1
アデノ 2							2												2
アデノ 3							1												1
ロ タ								2											2
ノ ロ								2										9	11
デング			3 (2)															3	(2)
計			3 (2)		1		4	4						74		3	1	9	99 (2)

海外渡航者数は（内数）として記載

- デング熱およびジカ熱等疑い患者3症例（6検体）中2例（3検体）から、デングウイルスが検出された。デングウイルスが検出された患者には海外渡航歴（インドネシア共和国・東ティモール民主共和国）があった。
- 急性脳症患者1例（3検体）中1検体（咽頭ぬぐい液）からライノウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者4例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス1型が1例、アデノウイルス2型が2例、アデノウイルス3型が1例であった。
- 感染性胃腸炎調査では、5例中3例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳はノロウイルス1例、ロタウイルス1例、ノロウイルスおよびロタウイルスの同時検出1例であった。
- インフルエンザ様患者76例中74例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザ AH1pdm09 が2例、インフルエンザウイルス AH3型が35例、インフルエンザ B型が37例であった。
- 無菌性髄膜炎患者1例（3検体）から、ヒトパレコウイルス3型が検出された。
- その他の感染症では、A型肝炎疑い患者1例から、A型肝炎ウイルスが検出された。患者には海外渡航歴がなく、国内での感染が疑われた。
- 食中毒様事例（有症苦情含む）32検体中9検体からノロウイルスが検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成28年3月～平成29年3月

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年累計	1月	2月	3月	平成29年累計
インフルエンザ AH1pdm09	26	1							1	1	263	1	1	2	4
インフルエンザ AH3	11		3				5	14	39	93	196	164	98	35	297
インフルエンザ B	46	12	2	1				1		2	166	8	25	37	70
R S								2			2	2			2
コクサッキー A2					4	6		2			12				
コクサッキー A4				4	21	3	1				29				
コクサッキー A5					3	2					5				
コクサッキー A6	1				1	4	6	14	8		34	6			6
コクサッキー A10				1	13	6	3	1			24				
コクサッキー A16					1	1	2	1			5				
コクサッキー B1										1	1				
コクサッキー B3					1	2		3			6				
コクサッキー B5				3	8	1	1	4			17				
エコー 3								2	3		5				
エコー 6							1	3		2	6	1			1
エコー 9								1	1	1	3				
エコー 11						3					3				
エコー 18					3	1					4				
エンテロ 71		1									1				
A型肝炎		1(1)								1	2(1)			1	1
E型肝炎													1		1
パレコ 3				8	6	3		4			21			3	3
ライノ	2	3		2	2	1	1	2			13	1		1	2
ムンプス	1		2	2	1	1	5	1	6		21	4	1		5
麻疹							8				8				
アデノ 1		4		1	1	1		1			9	1		1	2
アデノ 2	1	5	2	3	1				1	2	16	1	2	2	5
アデノ 3		1	1	2	1	2		1	1		11			1	1
アデノ 4			3			2				1	8	1			1
アデノ 5			1		1					1	5				
アデノ 19					1						1				
アデノ 37						1					1				
アデノ 41				1			1	1	1	2	6				
アデノ 46							1				1				
アデノ 54					2	1	1			1	5				
水痘・带状疱疹											1				
サイトメガロ		2				1					3				
E B											1				
ヒトヘルペス 6		1				1				1	4				
ヒトヘルペス 7	1			1							3				
ロ タ		2							1	3	6	2	1	2	5
ノ ロ	45	19	4	37	1		4	9	68	79	374	16	6	11	33
サ ボ				1							1				
アストロ											1				
デ ン グ			1(1)				1(1)	1(1)			3(3)	1(1)	1(1)	3(2)	5(4)
オリエンチア ツツガムシ									1		1				
合 計	134	52(1)	19(1)	67	72	43	41(1)	68(1)	131	191	1308(4)	209(1)	136(1)	99(2)	444(4)

海外渡航者数は(内数)として記載





表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成29年3月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	3月			1~3月累計			3月				1~3月累計			
	食中毒等 除去検査	その他		食中毒等 除去検査	その他		海水※	谷槽水等	食中毒等	その他	海水※	谷槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	7	5		15	258	1			5	16			37	47
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ 04群														
サルモネラ 07群														
サルモネラ 08群														
サルモネラ 09群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群														
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計														

※：河川水を含む。

※2： EHEC (VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）  
プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。